

Affiliated with the International Association
THE Y' S MEN' S CLUB OF TOKYO HACHIOUJI
Chartered October 30, 1994



〒 193-0816
東京都八王子市大楽寺町 549-3
並木 信一 TEL & Fax : 042-623-1583
E-mail : shin.namiki@nifty.com

2019年8月

第290号

The Service Club of The YMCA

東京八王子 ワイズメンズクラブ

会長 並木 信一
副会長 花輪 宗命・久保田貞視
書記 多河敏子・長谷川あや子
会計 小口 多津子
直前会長 久保田貞視
担当主事 中里 敦
プリテン 山本 英次・茂木 稔
大久保 重子・多河 敏子

国際会長 Jennifer Jones (オーストラリア) 主題 Building today for a better tomorrow スローガン On the MOVE!! 「さあ動こう!!」
アジア太平洋地域会長 田中博之 (東京多摩みなみ) 主題 Action 「アクション」 スローガン “With Pride and Pleasure” 「誇りと喜びを持って」
東日本区理事 山田敏明 (十勝) 主題: 勇気ある変革、愛ある行動!
副題: みんなで力を合わせて、1・2・3
あずさ部部長 赤羽美栄子 (松本) 主題: あなたの入会時の“ときめき”と多くの経験をワイズのために!
クラブ会長 並木信一 主題: 誰かに、何かに、必要とされたい!

8月会長感謝会プログラム

(担当:C班)

日時: 2019年8月10日(土)午後5時30分~8時

会場: ファイン(北野駅北口)

受付: 大久保・辻メネット

司会: 茂木

食事会挨拶 並木会長

直前両会長への感謝 並木会長

感謝品の贈呈 並木会長

乾杯 久保田前会長

暫くの間 各自自由に談話

東京YMCA報告 担当主事 中里

報告・連絡事項 並木会長他

A Happy Birthday 並木会長

解散挨拶 並木会長

巻頭言

皆様、宜しくお願ひします!

並木 真

この度、7月に八王子ワイズメンズクラブに入会させて頂きました、並木真です

私は、カネコ種苗(株)という種苗会社に勤めています。カネコ種苗(株)は、種苗、花卉園芸、農薬、農業資材を取り扱う農業総合会社です。

私は入社してからずっと種苗部という部署で、自社で研究開発した野菜種子を販売する仕事をしていました。産地、生産者を訪問し栽培して頂き、よりよく収穫出来るように意見交換をします。営業職ですが、数字ばかりを追いかけけるのではなく、生産者やお得意先様と信頼関係が出来たり、非常にやりがいのある仕事です。仕事の話が長くなりましたが、この職業につくきっかけになったのは、中学1年生から参加した、宇都宮YMCA(現とちぎYMCA)での「アジア学院ワークキャン

先月の例会ポイント (7月)

		BF ポイント	
在籍	16名	切手(国内・海外)	0g
メン	14名	累計	410g
メイキャップ	0名	現金	0円
出席率	87.5%	累計	0円
メネット	3名	スマイル	11,630円
ゲスト	0名	累計	11,630円
ビジター	5名	オークション	0円
ひつじぐも	2名	累計	0円

今月の聖句 (2019年8月)

私たち強い者は、強くない者の弱さを担うべきであり、自分を喜ばせるべきではありません。おののおの、互いを築きあげるために善を行い、隣人を喜ばせるべきです。キリストも自分を喜ばせようとはなさいませんでした。

(新約聖書・ローマの信徒への手紙 15:1~3)

プ」です。アジア学院(栃木県那須塩原市)では、途上国と言われる国々から指導者が集まり、循環型農業を学び、宿舎で生活しています。

キャンプは、院生と共に、田畑や家畜の仕事をし、国際社会を考えるものでした。このキャンプで、「農業」が非常に身近なものになりました。

このように、YMCAとの関わりが私の人生のターニングポイントになりました。とちぎYMCAでボランティアリーダーをしていた大学時代、YMCAは、「人の交流の交差点のようなどころだな。」と思いました。様々な世代が交わる素敵な場所でした。

私は、YMCAを支える「ワイズメンズクラブ」もそんな場所をイメージしています。お叱りを受けるかもしれませんが、実際何をしているかは、よくわからず入会を決めました。小学校の「おやじの会」や会社にはない、もっと広い交流が出来る場所を求めて。

これから、皆様と「つながり」を深めながら活動させて頂けたらと思います。どうぞ、宜しくお願ひ致します！



並木 真メン 入会式写真

第 28 回アジア太平洋地域大会に参加して

花輪宗命

ワイズメンズクラブ国際協会の第 28 回アジア太平洋地域大会が、2019 年 7 月 19 日～21 日に、仙台国際センターで開催されました。

ワイズメン歴が短い私には、初めての国際大会で、国内外から700名を超えるワイズメンが集うこの大会は、スケールの点でも、内容のレベルの高さからも、敬服に値する大会でしたので、参加できたことを光栄に思いました。八王子クラブからは、久保田会長夫妻、小口さんと長谷川さんが参加されましたが、これらの皆さんは、ワイズメンとしての活動歴も長く、台湾からの参加者を始め国内外の参加者の中に顔見知りの方々が多くいらっしゃって、国際的な雰囲気ですっかり溶け込んでおられました。

大会初日は、開会式に続いて、国際会長の就任式があり、オーストラリアのジェニファー・ジョーンズさんが新会長に就きました。ジェニファーさんは、その名が示す通り、女性の元

高等学校の先生だそうで、毅然とした中にも、人間的な温もりを感じさせる魅力的な人でした。こういう方を、国際会長にするというワイズメンズクラブは、素敵なクラブだと改めて思いました。

初日の後半は、村井宮城県知事の「復興と防災の未来」と題する公開講演会等があり、東日本大震災に際し、ワイズメンズクラブの国際的ネットワークが、幾重にもわたって支援の輪を広げ、打ちひしがれた被災者の心と生活に、計り知れない癒やしをもたらしたことが紹介されました。

夕方からの IPAP ナイト(直前 AP 地域会長主催晩餐会)では、『さとう宗幸ミニコンサート』や地元の伝統芸能のパフォーマンスなどを盛り込んだ歓迎プログラムを鑑賞しながら、国内外のワイズメンの仲間たちとの交流を愉しみました。国境と文化を超えたワイズメンのネットワークに入れたことの喜びと幸せ感をしみじみと味わう機会となりました。

大会2日目は、朝8時半から夕方5時半まで、①津波の現実と復興を知るコース、②福島を知るコースなど、4つのコースに分かれて、バスに乗ってのエクスカージョンに参加しました。(このブリテン掲載の小口さんの報告をご参照下さい)

大会3日目は、日曜礼拝に続き、IBC の締結式と国際表彰及び各種報告があり、クロージングセレモニーを経てお開きとなりましたが、八王子クラブとも縁の深い台湾・高雄が、次回第29回のアジア太平洋地域大会(2021年)のホストクラブになることになっているらしいので、我々八王子クラブも頑張らなければならないと思いました。

石巻の風景と語り部

小口多津子

八王子クラブからの5名参加の今回の仙台・アジアパシフィック大会を終えて、IBC台湾高雄・港クラブの6名の皆さんとの懐かしい再会。そして、一日目晩さん会で歌われた青葉城恋唄のさとう宗幸さんの素晴らしいコンサート、そして2日目のエクスカージョンで見た、石巻の現状の淋しい風景などの沢山の実りを得ました。

この中で、バスで訪れた、南三陸と石巻で感じたことを少し書かせて頂きます。

大会に出かける前、悲しい被災地の現状は見物するのはどんなものだろう・・・という声を聞きました。

しかし、人影のない現地の土やコンクリートの土地を見た時、3・11という大きな震災、津波が自分に今、押し寄せている感覚にさせられ、見ているという現状を忘れてしまいうほどでした。

それは、現地の方の実際のお話を聞いた時です。場所の違うところでお二人の語り部から聞きました。

最初は、仙台から高速で南三陸、志津川町へ入って、ある小学校のことをお聞きしました。現場でみた小学校は、屋上まで津波が押し寄せたところでしたが、幸いにも学校にいた全員が助かりました。裏山にある神社へ逃げられたのです。先生その場の判断力と、一番に駆け付けた地域住民の誘導のお蔭でした。

日頃、地域と共にあった学校は、その誘導への道を先生方一同で信じて、住民に従って、行動したそうです。

二つ目の小学校の例は、あの震災で74人もの生徒（全校で108名）と先生9人（10人中）を亡くした、大川小学校です。地震から50分以上も校庭に生徒を並ばせて待機していて、殆どを津波で亡くした学校です。

先生がたは、情報を元にもめて話し合っ、親の迎えを待つと校庭に留まっていたそうです。でも6名ほどの生徒が裏山に制止も聞かずに、逃げた生徒だけが助かりました。学校そばを流れる北上川を海から逆流してきた津波が、校庭から走り出した生徒の後ろを押し寄せました。一斉に走り出して、転んだ子を助けていた子もいたそうです。

（私は話を聞きながら、今はたんぽぽの花で埋められた校庭に立っているこの場でと思ったら子供達の走っている姿に涙が止まりませんでした、どんなことを思っていたのだろうか）。校門の前の道に、折り重なるように水を飲んで亡くなっていた生徒のだけれど、両手は固く、握りこぶしだったそうです。先生に抱き着いたままで、2、3人を両手で抱えた先生の姿もあったそうです。校舎の時計は2時46分で止まっていました。

大川小学校跡地での語り部は、この学校で亡くなった小6の女の子のお父さん。11日はその子の中学校の制服が届く日だったそうです。

そして、この語り部のお父さんは、今こうして「小さな命の意味を考える」として会を2015年に立ち上げ、私達に、このように訴えていました。

「誰も攻めることはできない、でもこうやって話を聞いてもらうことで、この子供達のことを忘れないで欲しい、それだけの願いだけです。この子達がここにいたことを知ってほしい」。私は、この語り部をされたお父さんの心の強さ、この強さは一体どこから生まれてくるのだろうか、考えさせられました。

防災訓練も大事ですが、どれだけ正しい判断のできる大人がいるか、どれだけ地域とのつながりが大事なことが、こういうことが生死を分けたということです。

私は今回、本当に見学だけで来たのではない、ことを強く実感しました。



台湾・高雄クラブ（2021年アジア大会ホストクラブ）



アジア大会にて旧交を温める



大川小学校の語り部

直前会長へ感謝を込めて

長谷川あや子

2018-19年度のクラブ会長の重責を担って下さった久保田メンに心から感謝申し上げます。主題は「動こう、動かそう！」副題は「変わろう、変えよう！」でした。八王子クラブの現状を鑑みながら、それでも一歩前へ踏み出そう、よりよい社会実現のために地域社会を動かしましょう、ワイズ精神を訴えていきましょう、と熱意溢れるものでした。

特別例会以外はすべて卓話があり、それぞれユニークで面白く、中大ひつじぐもやビジターの参加も多く、活発な例会を持つことができました。クラブ活動も東京YMCA西東京センターの活動への参加、第21回チャリティコンサート、コンサートに先立っての街頭募金、中大ひつじぐも新入生歓迎草刈り&BBQ、ディサービス絹の道のボランティア等々、盛りだくさんの活動を常に牽引して下さいました。

振り返れば2012-13年度にはあずさ部部長として部全体をリードされ、一年おいて2014-15年度は2回目のクラブ会長でした。2014年は東京八王子クラブ20周年の記念事業の年として様々なイベントがあり大変だったと思いますが、その時も熱意と誠実さで私達をリードして下さいましたね。2015年2月に行われた「八王子・台湾高雄ユース交流コンサート」(台湾高雄市青少年交響楽団と八王子市立中学校5校合同ブラスバンド及び八王子ユース弦楽アンサンブルとの合同演奏会)は寒い季節、雪の心配もしましたが、いちようホールに満員のお客様を迎えました。今でも強烈な思い出です。

2019年10月のクラブ25周年記念例会の講演は八王子市台湾友好交流協会理事長の黒須隆一さまにお願い致しましたが浅からぬご縁を感じます。

3回目のクラブ会長を終えられ、今年度は直前会長として、又、クラブ25周年の実行委員長として大きなお役をお願いしています。久保田メンの誠実なお人柄と類まれなる実行力、リーダーシップに頼んでいる私達ですが、クラブ一同一丸となって今年もそして来年も歩いていきたいと思えます。

本当にありがとうございました。

あずさ部「こうふ開府500年評議会」に出席して

小口多津子

今年度最初の評議会が7月13日(土)、甲府21クラブのホストにより甲府市岡島ローヤル会館で、75名の参加者でひらかれました。

甲府は武田信玄(信虎)が城下町を建てたのが1519年、今

年は何と500年目のことです。甲府の名は「甲斐の府中」を略して甲府になったとのことです。来賓の甲府市長の樋口雄一氏の熱い説明がありました。

今年度の部長は松本クラブの赤羽美栄子さん。白のスーツですっきりと開会点鐘をされました。甲府21クラブの荻野会長の歓迎挨拶も開府500年にぴったり合った評議会を盛大にと意気込みを強くされて、評議会へと進みました。

前年度の決算報告、今年度の予算の説明、そして、前回評議会で決まった報告が一つありました。それは、部長輪番該当クラブの説明でした。

来年度2020-2021年度は東京サンライズクラブが部長とは決まっていますが、その後の2021-2022年度が東京武蔵野多摩クラブにあたっていました。ところが、この年は同クラブの板村哲也氏が東日本区理事をされるためにクラブへの負担を考慮して、先送りとなりました。

ということは、東京八王子クラブが次々年度の部長クラブになることが決まりました。これが、前回長野での評議会での決定であると報告されたのです。

続けて各事業主査の挨拶、新会長の挨拶がありました。事業主査では、国際交流主査を長谷川さんが引き受けられました。東日本区会計の大役を終えたばかりで、又この1年間頑張ってください。地域奉仕主査に大和田浩二ワイズ(松本)、EMC事業主査は、駒田勝彦ワイズ(甲府21)、駒田さんは早速、先の7月の並木真メンの入会式に駆け付けて下さいました。ユース主査は本川悦子さん(東京西)です。

続けて、各クラブの新会長のご挨拶でした。八王子クラブから並木信一メンが挨拶されました。また、今年の部監事の久保田さんが最後に講評をされて、評議会は締められました。続いての懇親会で、八王子クラブは10月12日の25周年プログラムを紹介しました。

参加した並木会長、久保田さん、多河さん、長谷川さん、小口の5名は、往復を並木さんの車で中央道を走り抜けました。今回久しぶりの車での評議会行き、昔は良く車で分乗したね、と思ひ出話をしていて、途中の釈迦堂パーキングエリアを通過の時、かつて皆が車を止めて一休みした風景が、何故かふわっと思ひ出されました。



あずさ部部長 赤羽美栄子ワイズ

西東京センター便り

西東京センター 主任主事 中里 敦

長い梅雨が明け、急に暑さが厳しく感じる季節となりました。夏のプログラムも始まり、子どもたちは元気に参加しています。この時期になるといまだにニュースで取り上げられる 2016 年 7 月 26 日に起こった相模原殺傷事件のことを思い出します。その犯人の言葉に同調する人がいることも社会の現実です。この夏も多くの障がいのある方たちと接する西東京センターとして、犯人の言葉をスタッフやリーダーはどのように受け止めているのか、感じているのか、このような時に振り返ることは大切に思います。この事件だけではないですが、人を生産性や価値の有無でとらえることが多くなってきたように感じます。YMCA においてその時の基となるのがキリスト教です。神様は私たちをどのように思ってくださっているのか、どうしろと言っているのかに耳を傾けられるようになりたいと感じます。そのことが、YMCA が他にはない 他者を受け止める、一人ひとりを大切にすることにつながっていきます。

また、8 月は平和について考える月でもあります。このところの社会は対立へと向かっているように感じます。そのことは民間の事業にまで影響を及ぼしていると報道で見聞きました。とても残念な気がします。YMCA のような団体が、お互いを知り合い、未来に向かって歩めるような対話のできる活動を行えればと願います。

この夏も多くの子どもたちがキャンプに参加します。キャンプは小さな社会でもあります。公正で平和な社会を目指す YMCA として、人の尊厳について、対立ではなく対話とはどのようなことを学ぶ機会になることを願います。

中大ひつじぐも便り

ひつじぐも 2 年 潘 沁宜

7 月 13 日(土)、八王子生活実習所に二年生 1 名でボランティアとして参加させていただきました。八王子生活実習所は毎週土曜日に障がい者たちのために特別なアトリエ活動を開催しています。今週のテーマは「大人の休日」で、実習所の職員さんたちがこのテーマに沿って活動をしました。私は利用者たちと一緒に職員さんたちがダンボールで作った小屋の色塗りをしました。テスト前なので活動の参加者が少なかったのですが、職員の方々が気を遣っているいろいろお話をしてくださったお蔭で緊張せずに済みました。利用者たちに一番人気があったのは職員が前日突然用意したハンモックでした。利用者たちの笑顔を見て、やはり持ってきて正解だったとみんな思いました。

実習所担当の先輩から仕事を引き継いで間もないので、不安を感じることはまた多いですが利用者たちの笑顔を見るたびにボランティア活動をしてよかったと思っています。自分の力で誰かが笑顔になり、自分の存在が誰かの力になるということはとても素晴らしいことで自分の励ましにもなります。

しかし、ボランティア活動は決して一方的なものではない。自分が誰かに何かを与える同時に、自分も何かを与えられている。私が一年間で様々なボランティア活動を参加したことで改めて感じました。

そして今後も活動から学んだことを心に刻んで勉強や課外活動などに活用したいと思っています。

今月の聖句によせて (2019 年 8 月)

八王子医療センターに入院中であった今は亡き父を見舞いに行った帰り道のことでした。女子高校生が多く、混雑するバスに乗り込んだ私は、吊革につかまり外の景色を眺めていました。すると、離れたところに座っていた一人の女子高校生が立ちあがり、私に「どうぞ」と声をかけてきました。私は戸惑い、「いいえ、私は大丈夫、ありがとう」、と断ってしまいました。此の時、私は 50 代半ばで、席を譲られるなど思いもよらないことだったからです。席を譲ろうと立ちあがった女子高校生は、身を固くし、いたたまれない様子で再び座ることをせず、駅に着くまで席は空席のままとなりました。

此の時、私は、喜んで座ってあげるべきでした。自分自身、相手を傷つける気持ちは、全くないにも拘わらず、かたくなと思えるように、座ることを拒んだことによって、純粋な彼女の心を傷つけてしまったこと、20 年以上も経った今でも、強い悔いとして時々思い出のです。ささやかな出来事のように私には忘れることのできないことでした。

きっと、彼女は、両親や先生から、あなたの持っている若さや健康は、これを強さとして、自分よりも弱いと思える人の、その弱さを担うために用いなさい、と教えられてきたのでしょう。彼女の背後に、彼女を育てる素晴らしい大人の存在をも見ることができます。あの時以降、私は、「ありがとう」、と、感謝をもって、譲られる席に座るように心掛けています。

並木 信一

報 告

2019年7月第二例会報告

日時:2019年7月27日(土)18:00~20:00

会場:北野事務所小会議室(担当 B班)

出席:久保田・小口・並木・長谷川・花輪・福田・茂木・山本

計8名

A 報告

1. 第1回あずさ部評議会(7月13日 ホスト甲府21)

出席:並木・多河・小口・久保田・長谷川(花輪副会長—委任状提出)

2. アジア太平洋地域大会(7月19日~21日・仙台)

出席:久保田メン・メネット、小口・花輪・長谷川

B 予定

1. 8月第一例会(直前会長・メネット会長感謝会)

日時:8月10日(土)17:30~20:00

会場:ファイン(昨年と同じ会場)

会費:メン—3,000円(月会費から1,000円を充てる)

メネット・ゲスト—4,000円

2. 8月第二例会

日時:8月24日(土)18:00~20:00

会場:北野事務所小会議室

3. 東京YMCA夏まつり

8月24日(土)11:30~15:30 東京YMCA 東陽町センター

1) 西東京センター出店(焼きとうもろこし)販売

実務者は**10時集合**:並木・久保田・小口・長谷川

・買い物だけでもご参加を!

2) ラッフル券の購入に協力!・・・1枚250円

4. 9月第一例会

日時:9月14日(土)18:00~20:00 北野事務所大会議室

担当 A班

卓話:東京YMCA 副総主事 星野太郎氏

5. 9月第二例会 **日時:9月26日(木)18:00~**

北野事務所小会議室 (日程に注意)

6. クラブ設立25周年記念例会(10月第一例会)

日時:10月12日(土)13:30~17:00(受付13時)

会場:高尾わくわくビレッジ研修室2

会費:3,000円

・メンバー集合 **12時** ・プログラムについて

・横断幕は20周年の時の幕を工夫して使うか検討する。～～

～9月第二例会で話し合う。

7・2019-20年度予算案を検討、承認される

C その他

1. 第31回YVLF 9月6日~8日 山中湖センター

2. 東京YMCA チャリティラン 9月23日(月・祝日)

木場公園

3. 富士山納涼例会 9月28日~29日

参加予定:久保田・長谷川

4. アジア太平洋YMCA大会 10月2~6日 東山荘

5. あずさ部部大会 10月19日(土)於 松本

6. 高雄港クラブ創立20周年慶祝大会

2020年3月7日(土)

わくわくヴェレッジ便り7月号

館長 古市 健

今年の関東地方は、先日7月29日に梅雨明け宣言がなされました。例年より8日ほど遅く、そして昨年と比較をすれば何と1ヶ月も遅い梅雨明けとなりました。しかも、前年の梅雨が異常な短さであったかを改めて感じました。昨夏の猛暑日と熱帯夜の続く異常な7月と比較をすれば、雨のため湿度は高いながらも気温は低く、その意味ではお客様の熱中症を心配する機会も少ない1ヶ月となりました。とはいえ、今年も先日の梅雨明けから一転して真夏日が連続しております。いよいよ夏本番と心を入れ替え、お客様の熱中症対策など、もう一度スタッフと再確認をしているところであります。

おかげさまで持ちまして、今年の7月も大変に多くのお客様に当館に足をお運びいただくことができました。宿泊者数は3,800名を超え、忙しかった昨年の7月を更に僅かながらも上回る結果となりました。今年は梅雨らしい梅雨で雨が多く、お客様が楽しみにしていたキャンプファイヤーが雨によって流れる機会が多くなってしまいましたが、お客様とその場でお打ち合わせをし、キャンプファイヤーに替わる別のプログラムをご提供し、お客様に喜んでいただいたケースもございました。今後とも、多くのお客様に喜んでいただけるよう、工夫を凝らしてまいりたいと思っております。

いよいよ8月、当館の最盛期となります。また、今月はキャンプが3本企画されており、担当スタッフはボランティアリーダーの力を借りながら、子供たちの成長を促すに資するキャンプを作り上げております。今年も無事に子供たちが一人も怪我することなく、夏の素敵な思い出が作れるよう、最後まで努力を続けます。



8月のお誕生日の皆さん

眞野 みつ子さま 8月 17日